

商連かながわ【新型コロナウイルス(COVID-19)による

影響に関するアンケート調査】結果報告

実施期間： 令和2年11月12日～11月30日

調査対象： 商連かながわ会員の商店街 586 団体

総回答数： 117 団体

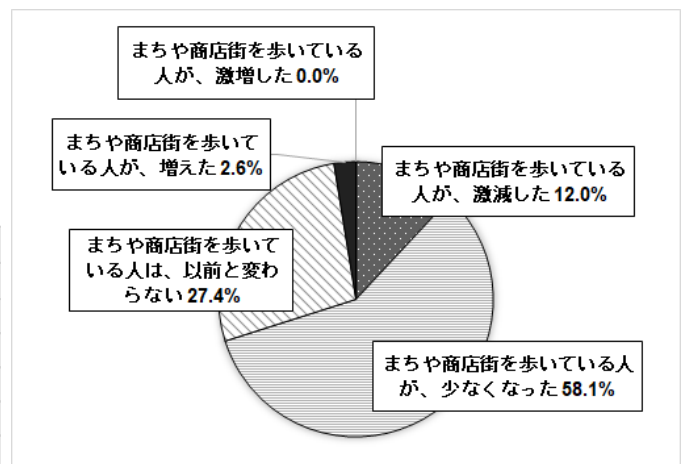
回答率： 20.0%

1. あなたの商店街（商店会含む）のエリアについてお尋ねします。10月中旬から11月中旬にかけて、新型コロナウイルスによる人出への影響として感じられることはありますか？ 1年前の同時期と比較して、お答えください。

★まちや商店街を歩いている人が少なくなったという回答が 58.1%、激減したとの回答が 12.0%で、合わせて 70.1%となった。

★つまり、約7割の商店街で人出が減っている、または激減している。

まちや商店街を歩いている人が、激減した	14	12.0%
まちや商店街を歩いている人が、少なくなった	68	58.1%
まちや商店街を歩いている人は、以前と変わらない	32	27.4%
まちや商店街を歩いている人が、増えた	3	2.6%
まちや商店街を歩いている人が、激増した	0	0.0%
不明(回答なし)	0	0.0%
合計	117	100.0%

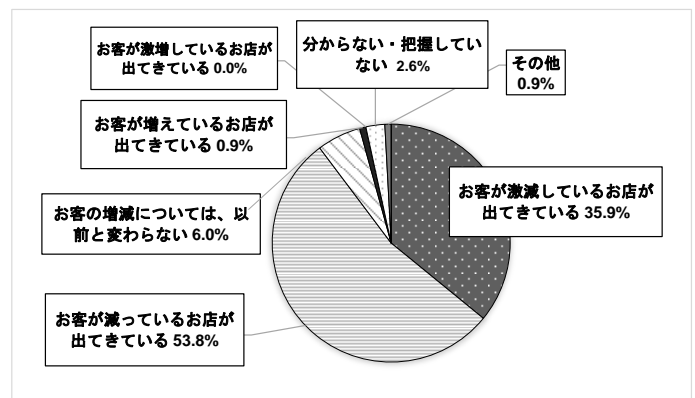


2-1. あなたの商店街（商店会含む）の会員の個店では、新型コロナウイルスの影響を受けた客数の増減は感じられますか？ 1年前の同時期と比較して、お答えください。

★お客が減っているお店が出てきている、という回答が 53.8%、激減しているお店が出てきている、との回答が 35.9%。合わせて 89.7%となった。

★つまり、約9割の商店街で、お客が減っている、または激減しているというお店が出てきている。

お客が激減しているお店が出てきている	42	35.9%
お客が減っているお店が出てきている	63	53.8%
お客の増減については、以前と変わらない	7	6.0%
お客が増えているお店が出てきている	1	0.9%
お客が激増しているお店が出てきている	0	0.0%
分からない・把握していない	3	2.6%
その他	1	0.9%
不明(回答なし)	0	0.0%
合計	117	100.0%



2-2. 商店街の中に、新型コロナウイルス感染症流行の影響を受けて、閉店や廃業をしてしまったお店はありますか？

(影響を受けて)閉店や廃業をしてしまったお店が有る	46	39.3%
閉店や廃業をしたお店は無い	69	59.0%
不明(回答なし)	2	1.7%
合計	117	100.0%

★閉店や廃業してしまったお店がある、という回答が 39.3%となり、約4割の商店街で、コロナ禍の影響で閉店や廃業をしてしまったお店があるという結果になった。

2-3. このコロナ禍において、大きな影響（閉店・廃業など含む）を受けている個店の業種を教えてください。（自由回答）

★飲食店、という回答が圧倒的に多く、依然として厳しい状況であることが分かった。また、理容店・美容店や旅行代理店・旅館、カルチャー教室や洋品店も3月から引き続き、大きな影響を受けていると挙げられていた。

全業種	5	4.3%
サービス全般	2	1.7%
飲食店、飲食業(居酒屋など具体的なものを除く)	50	42.7%
居酒屋等	15	12.8%
中華料理屋	1	0.9%
喫茶店	1	0.9%
蕎麦屋	1	0.9%
スナック	1	0.9%
理容店、美容店	6	5.1%
整体院、マッサージ	2	1.7%
カルチャー教室	4	3.4%
旅行代理店・旅館	6	5.1%
カラオケボックス	2	1.7%
時間貸駐車場	1	0.9%
不動産	1	0.9%
パチンコ	1	0.9%
洋品店	4	3.4%
和菓子店	2	1.7%
パン屋	1	0.9%
バイク	1	0.9%
化粧品	1	0.9%
スポーツ用品店	1	0.9%
画材	1	0.9%
ビジネスグッズ	1	0.9%
金物店	1	0.9%
たばこ店	1	0.9%
特殊塗料業など特定の業種	1	0.9%
合計	114	-

[※左表は具体的に業種が挙げられたものの一覧]

以下、いくつかのコメントを抜粋

・飲食店は影響が大きいですが、商店街の惣菜などの物販店は大体順調。

・飲食店のお客は減少していますが、個店がテイクアウト等で維持しています。

・不景気により、コロナ流行の前に夜の外出が減っていました。4月の緊急事態宣言前の3月末に業種形態を変えるために閉店したお店が1店舗ありました。

・大きな影響は業種を問わず、全店舗に及んでいます。持続化給付金は大変ありがたかったですが、

ほとんどの会員は既に使い切ったと思われます。是非第2の給付を願います。また当会では近隣の大企業のリモートワーク実施により、会社に出勤する人が20%~30%程度となりました。このリモートワークの長期化により、駅へ来る人、会社へ来る人を主なお客さんとする『駅前商店街』の存続すら危ぶまれるのが現状です。

3. あなたの商店街（商店会含む）が、新型コロナウイルス関連で影響を受けて困っていることはありますか？ 以下の選択肢の中から該当するものがありましたら教えてください。

★コロナ禍の収束が見通せず、今後の予定が立てられないとの回答が最も多く87.2%。また集客イベントを開催しにくいという回答が次に多く、82.1%となった。

衛生対策のための費用がかかる	35	29.9%
コロナ禍の収束が見通せず、今後の予定が立てられない	102	87.2%
集客イベントを開催しにくい	96	82.1%
商店街(会)内で、閉店や廃業が増加している	12	10.3%
商店街内でコミュニケーションがとれない	37	31.6%
その他	10	8.5%
合計	292	-

★そのほかの意見やコメント

- 当商店街のメインイベントが開催出来ないことです。
- 子供たちのイベントができない。
- 商店会員の一部からイベント開催について反対意見がでる。
- 今年4月より会費集金を止めています（2000円/月）。来春より集金を始めようと思っておりましたが、ここへ来て第三期コロナ流行のようで、集金が始められず、今後の不安です。
- 組合費の徴収が出来ない店も有る。
- 商店街で運営する駐車場の管理会社から契約を解除され、収入が大きくダウン。
- コロナ関連で様々な雑務が増えて時間がない。
- IT化利用展開が困難（加盟店&組合自身）
- ネット会議が不慣れ（または環境がギリギリ）で会議が難しい。
- 商店街全体の運営は問題ない。

4. あなたの商店街（商店会含む）で、新型コロナウイルス流行への対策として、すでにやっていることや、これからやろうと考えている対策の案などはありますか？ 何かありましたら教えてください。

★商店街の個店や従業員、そしてお客様に対しても衛生対策を呼び掛けたり、マスクや消毒液の配布などがよく行われていた。

★ほか、商店街から個店への支援金の配布、各種補助事業の活用、密を避けるためにオンライン会議を実施するなどの対策が見られた。

★対策として寄せられた取組みの一例

- 店舗への消毒液 マスクなど、衛生対策製品を配付
- 商店街から個店への指導。各個店入り口に手指消毒液設置。マスクの着用（お客様・従業員）入り口を開放又は定期的に換気。手の触れる箇所へのこまめな消毒液での拭き作業。換気を良くする清浄機の設置など。
- 来店客向けのアナウンス（「マスクの着用、アルコール消毒、手洗いを店員も行っていますが、

お客様にもご協力を願います。）」を常時流している。

- ・商店会会員の定期預金を解約して、各店舗に給付金 10 万円を配付。
- ・県に補助金を申請し、商店街 10～15 ヶ所に消毒液を設置、通行中の方にも使用してもらう予定。(12/1 より、役員の店頭前に設置予定)
- ・密を避けるため SNS 上での理事会や会議(リモート)・国土交通省による飲食店支援のためのテイクアウトやテラス営業などの道路占用許可申請・道路使用許可申請を行った。

★そのほかの意見やコメントの一部

〔会員店舗に、マスクや消毒液などを配付〕

- ・店舗への消毒液 マスクの配布(同意見 19)
- ・フェイスシールド、マウスシールドの配布
- ・非接触型体温計、アルコールティッシュ、アルコール 4 リットル、自動アルコール噴霧器、アルコールハンドジェル、マウスシールド、フェイスシールド等を個人的に又は商店街で買ったり、配付した。
- ・アルコール消毒液 2 本、マスク 10 枚を 4 月 13 日に配布致しました。その後、飲食店に次亜塩素酸を配付致しております。
- ・安全対策物品を重点的に調達、配付してきた。コロナ流行対策としては「守り」が主にならざるを得ず。

〔商店街に消毒液の設置、店内消毒、換気などを積極的に行う〕

- ・消毒液の設置と店員のマスク着用をお願いしている。(同意見 7)
- ・アーケード屋根を開けて換気・街路を広く利用するため、商品陳列の注意・街内放送による感染防止対策の声掛け等
- ・アルコール消毒を行っている
- ・各個店入り口に手指消毒液設置。マスクの着用(お客様・従業員)入り口を開放又は定期的に換気。手の触れる箇所へのこまめな消毒液での拭き作業。換気を良くする清浄機の設置。
- ・各個店において消毒や客同士が密にならないようにしている。
- ・商店街街路灯に感染防止対策をしている告知ののぼり旗を付けた。また、マスクをして対応するので顔の見えるポスターを作成。店頭や店内に貼って働く人の姿を見てもらい、安心感を持ってもらうアピールもしている。Go To 商店街も企画中。
- ・「接客時にはマスクを着用してください」という案内を配布。
- ・除菌アルコール設置、接客エリアでの防菌シート設置、全店検温(健康確認)、マスク着用、手洗い促進、換気対策
- ・各店の従業員の体調管理、徹底した手洗い指導。
- ・個店で衛生対策を行い、テイクアウトに力を入れたりしている。

〔お客様に対して、マスク着用や消毒のお願いや、衛生対策の商品などを配布〕

- ・入店時のマスク着用と、手指消毒のお願いのポスター配布
- ・来店客向けのアナウンス(「マスクの着用、アルコール消毒、手洗いを店員も行っていますが、

お客様にもご協力を願います。』を常時流している。

- お客様へハンドジェル、マスクを配布。
- 「コロナ感染絶対なし運動」を実施している

[会員店舗に対して、支援金を配付]

- 商店会会員の定期預金を解約して、各店舗に給付金 10 万円を配付。
- コロナ対策給付金の配付。
- 給付金（横浜市一時金）の配布、お見舞い金の配付

[会費の減免等]

- 会費の納付を 1 年延期。
- 会員店に対しての予備費より 10,000 円の補助金で会費の免除（2 年 8 月まで）。

[各種補助金の活用]

- 相模原市商業者団体支援補助金を使った売出し事業を実施。
- 次亜塩素酸水生成機を購入し（市より補助あり）ビル各店舗にスプレーボトルを配布して使用していただいている。主に、各ビルの入り口にスプレー台を設置し来館されるお客様にも自由に使用していただけるようにしている。
- 市の助成金を申請し、それを各店に配布して個店のコロナ対策に使ってもらっている。
- 県に補助金を申請し、商店街 10~15 ヶ所に消毒液を設置、通行中の方にも使用してもらう予定。（12/1 より、役員の店頭前に設置予定）
- 補助金に依る消毒液の配布。
- 神奈川県商店街等再起支援補助金等を活用し、マスク、消毒液、アクリルシート設置等、対応している。

[GoTo 事業の推進や、活用]

- 全店舗掲載の商店街紹介マップの新聞折り込み。イベントの開催（GoTo 商店街の採択を受けた）。特産品調査と紹介（自費）。
- GoTo 商店街へのエントリー
- GoTo クーポン取り扱い。
- GoToEat かながわの周知等関係機関の情報の告知（同意見2）

[LINE コロナお知らせシステムの登録推進等]

- 横浜市や LINE でのコロナ対策店舗登録を推進（同意見3）
- LINE コロナ感染対策取組書の掲出

[密を避ける・リモート会議などの実践]

- 密を避けるため SNS 上での理事会や会議（リモート）
- Zoom 会議を行った。
- 各店への県や市からの対策案内を徹底してもらっている。また、行列ができてしまうイベントを

事前申込制にして開催。

- ・福引き（ガラポン）での3密を考慮し、宝くじイベントに切り替えたことです。これにより、安全対策は万全となりました。
- ・ソーシャルディスタンス看板の設置、3密チラシ配布

[イベントの自粛、開催を延期]

- ・集客イベントを自粛した
- ・営業時間短縮について何店かが対応した
- ・アルコールを各店に設置したり、密を防ぐ為に大々的なイベントを控えている。
- ・売り出しイベントができなかったため、そのかわりとなる密にならないようなイベントを年明けに開催予定ですが、まだ詳しい内容は決まっています。
- ・個店は衛生対策を徹底して頑張っている現在であるので、連合会としては、密にならないイベントを検討して商店街の活性化を進めていきたいと考えています。

[商店会としての対応はしない（各店舗に委ねる）]

- ・各個店にて対応している為、商店会としての対策はございません。（同意見3）
- ・個店の努力として消毒液・マスク・スクリーンなどを設置している。

[今できるイベントなどを実施]

- ・国土交通省による飲食店支援のためのテイクアウトやテラス営業などの道路占用許可申請・道路使用許可申請を行った。
- ・厚木市で「にぎわいかムバックキャンペーン」を実施しておりますが、実施期間が短く（11/13～11/23）、お客様への周知に至っていないようだ。また、準備期間もあまりなく、全体としての実施店側の盛り上がりには欠けてしまっている。
- ・ホームページをこれを機に充実させた。

★まとめ

11月の時点で、約9割の商店街で、お客が減っている、または激減しているというお店が出てきていて、さらに約4割の商店街で、コロナ禍の影響で閉店や廃業をしてしまったお店があるという厳しい結果になった。

コロナ禍への対策についても、様々な策が実行されており、各商店街が様々な取り組みを通じてコロナ禍を乗り越えようとしていることが伺える。